

監査結果の公表(その1)

令和元年度定期監査(その1)を実施した結果の概要を次のとおり公表します。

茂原市監査委員 元吉敬宇
茂原市監査委員 竹本正明

◆監査の対象

・総務部Ⅱ総務課、秘書広報課、職員課、管財課、防災対策課

・企画財政部Ⅱ企画政策課、財政課、市民税課、資産税課、収税課

・会計課、議会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、監査委員事務局

◆監査の期間

令和元年9月17日から11月18日まで

◆監査の場所

茂原市役所

◆監査の方法

各所管の財務に関する事務事業が効果的、経済的に執行されているか、住民福祉の増

進に努め最少の経費で最大の効果を上げ、組織及び運営の合理化に努めているかに主眼を置き、提出された監査資料及び関係諸帳簿を調査し、関係職員から説明を聴取した。

◆監査の結果

計画された事務事業は順調に進行しており、関係諸帳簿もおおむね適切に処理されていると認められた。

◆意見

事務事業の執行状況に関する意見は次のとおりであるので、検討のうえ一層適切に事務事業が執行されるよう要望する。

総務課

○マイナンバー制度については、本年7月からマイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付が開始され、住民の利便性向上が図られてきているものの、交付率は13・19%(令和元年9月末日時点)と依然として低調である。マイナンバーカードの利便性等について広く市民に周知し交付率の向上を図ると

ともに、マイナンバーカードを活用した独自サービスを実施している先進自治体の事例を参考するなどし、マイナンバーカードの普及と活用拡大について検討されたい。

秘書広報課

○市民への情報提供については、新聞折り込み等を活用し「広報もばら」を配布しているが、昨今新聞の購読率が低

調であることから情報伝達方法等について引き続き検討されたい。また、スマートフォン等の電子媒体を活用した情報提供について広く市民に周知するとともに、見やすく活用しやすい充実した内容の紙面作りに努められたい。

管財課

○業務委託、工事請負等の契約については、設計単価、積算基準、入札方法、その他要件が適正であるかを判断する第三者委員会の設置について検討されたい。

防災対策課

○令和元年台風15号、19号及び10月25日の大雨による災害

対応について、茂原市地域防犯計画の防災対策会議に示されている千葉県、自衛隊等の関係機関と検証を行うとともに、今後の災害予防、減災、災害応急対策、災害復旧に係る総合的・計画的な取組を盛り込んだ地域防災計画の改定など、市民の生命・身体・財産の保護等に活かすべく検証結果及び施策について速やかに報告されたい。

○市民への災害・減災に関する情報提供については、防災行政無線をはじめとしたあらゆる方法を活用し、市民の安心安全の確保に努められたい。

○茂原市防災マップ、茂原市洪水ハザードマップを統合した防災に関する最新情報を掲載したマップを速やかに作成し、市民に配布できるように努められたい。

企画政策課

○総合戦略推進事業として昨年度設立した「千葉もばらロケーションサービス」及び映画やドラマ等の撮影支援を通じて「ロケツアーリズム」は、

本市の魅力の発信や知名度の向上が期待され観光資源とし

て有望であることから、今後積極的な撮影誘致等に努められたい。



▲茂原市ロケ地マップ「もばらラブ！」

○市民会館建設については、未だ先が見えない状況だが、本市の文化発展のためにも必要不可欠な施設であるため、建設に向けた実施計画策定に取り組みられたい。

市民税課、資産税課

○市民税課及び資産税課については、歳入の根幹をなす部署であるので、本市事業の推進のため更なる課税客体の把握に努められたい。

収税課

○収税課については、納税